

「組曲」新イメージキャラクターに"柴咲コウ"を起用！

株式会社オンワード樫山(東京都中央区 代表取締役社長 上村 茂)は、20歳代前半の女性に向けたカジュアルブランド「組曲」の新しいイメージキャラクターに、ファッション広告では初めてとなる柴咲コウ(しばさきこう)さんを起用します。

広告は1月末からファッション雑誌を中心に展開するとともに、ショップのカラーコルトン(電飾サインボード)やブランドカタログ、DM(ダイレクトメール)、Webサイトなど幅広いメディアで展開し、「組曲」のさらなるイメージアップを図ります。

「組曲」は、单品コーディネートが自由に楽しめるカジュアルブランドとして1992年秋にデビュー。いつまでも飽きのこないナチュラルでシンプルなデザインと上質感による商品提案で順調にブランド力をつけ、売上高は約230億円(子供服除く2005年度小売ベース見込み)と当社の主カブランドとして、若い女性を中心に幅広い支持を得ています。

当社では、「組曲」のさらなる成長に向けたブランド戦略の一環として、広告宣伝を一新させて話題性を喚起し、ブランドイメージの強化と新規顧客の獲得をめざします。

柴咲コウさんは、「着信アリ」「世界の中心で、愛をさけぶ」などの人気映画をはじめ、TVドラマ、CMなど幅広い分野で女優として活躍する一方、映画の主題歌を歌うなど、アーティストとしても活躍しています。今年は、多数の映画出演も決まっており、今後の活躍がますます期待される注目の若手実力派女優です。

キャラクター起用の理由は、女優、アーティストと幅広い活躍で、今最も輝いている女性の一人であることと、人気ファッション雑誌に数多く取り上げられるなど、ファッションセンスの良さでも若い女性から高い支持を得ていることから、「組曲」のブランドイメージに最もふさわしい女性であると考え起用しました。「組曲」としては5代目のイメージキャラクター(初代今井美樹さん、2代目日中谷美紀さん、3代目伊東美咲さん、4代目藤澤恵麻さん)となります。

最初の出演となる2006年春夏の広告テーマは「光と風」。大きな窓からやさしい光が射し込み、シフォンのカーテンが風に舞う神秘的な空間を背景に、「組曲」をまとったフェミニンでエレガントな柴咲コウさんを表現しています。



組曲ブランドコンセプトと2006年春夏テーマ



ブランド名：組曲(くみきよく)
 ブランドコンセプト：進化する定番

フレンチカジュアルをベースとし、常に時代性を取り入れた組み合わせが自由楽しめる单品パーツ企画として、92年秋冬デビュー。『ナチュラル、心地よさ、品の良さ』というイメージを大切にしながら、程よいトレンド感を取り入れ、飽きのこない上質感と上品なカジュアルスタイルを提案します。

メインターゲット：
 20歳代前半を中心とした時代の空気に敏感で、ナチュラル志向の女性。

06年春夏商品企画
 商品テーマ『Fantasy Cruise (ファンタジークルーズ)』
 窓から海が見えるホテルだったり、旅のイメージだったり。
 ナチュラルフェミニンスタイルをベースに、クリーンなマリントイストとロマンティックなレーシーアイテムをミックスコーディネートして、新鮮なカジュアルスタイリングを提案します。

キーカラー：ホワイト、エクリュ

紫咲コウ プロフィール

生年月日 1981年8月5日
 出身地 東京都

代表作品

映画

『着信アリ』 04.1.17～公開
 監督／三宅崇史
 配給／東映
 『世界の中心で、愛をさけぶ』 04.5.8～公開
 監督／行定勲
 配給／東宝
 『メゾン・ド・ヒミコ』 05.8.27～公開
 監督／犬童一心
 配給／アスミック・エース

TV

TBS『GOOD LUCK!!』 03.1～3月OA
 CX『Dr.コトー診療所』 03.7～9月OA
 TBS『オレンジデイズ』 04.4～6月OA

今後の活動

映画『県庁の星』 2006.2.25
 監督／西谷弘 配給／東宝 公開
 映画 2006.3.11
 『北斗の拳・ラオウ伝殉愛の章』 公開
 (声優) 配給／東宝

CD

2nd.ALBUM 05.12.14on sale
 『ひとりあそび』 (ユニバーサル)
 9th.SINGLE 06.2.15on sale
 『影』 (ユニバーサル)

映画『嫌われ松子の一生』 2006.5.27
 監督／中島哲也 配給／東宝 公開
 映画『日本沈没』 2006夏
 監督／樋口真嗣 配給／東宝 公開予定

映画『どろろ』

2007

監督／塩田明彦 配給／東宝

公開予定

[▲ページTOPへ](#)

(C) Copyright 2007-2015 ONWARD HOLDINGS CO.,LTD.